

さかい〜統計情報館

The statistical report of Sakai City Vol.35

今回の数字

40,199 人

作成日: 令和4年9月12日

作成元: 坂井市役所 情報統計課

TEL: 0776-50-3027

FAX: 0776-66-2935

MAIL: johotokei@city.fukui-sakai.lg.jp

令和4年4月22日をもって、坂井市発足時から約16年にわたり市長を務めた坂本憲男市長が退任となり、新たに池田禎孝市長が就任しました。新たな体制となり、坂井市にとって大きな節目となることと思います。今回は坂井市の選挙の状況について、主に私たちの生活に身近な、坂井市長・市議会議員選挙のデータを見ていきます。



坂井市の花・木・鳥
ユリ・サクラ・カモメ

○市長・市議会議員選挙の状況

まずは、坂井市長選挙の投票者数や投票率を見ていきましょう。

令和4年4月17日を期日として行われた坂井市長選挙では、当日有権者数が73,588人、投票者数は40,199人で、投票率は54.63%でした。今回の市長選挙では、前回の平成30年の市長選挙よりも投票率は全体で2.23%上昇しています。新しい市長になるということもあってか、関心が高まったのではないのでしょうか。

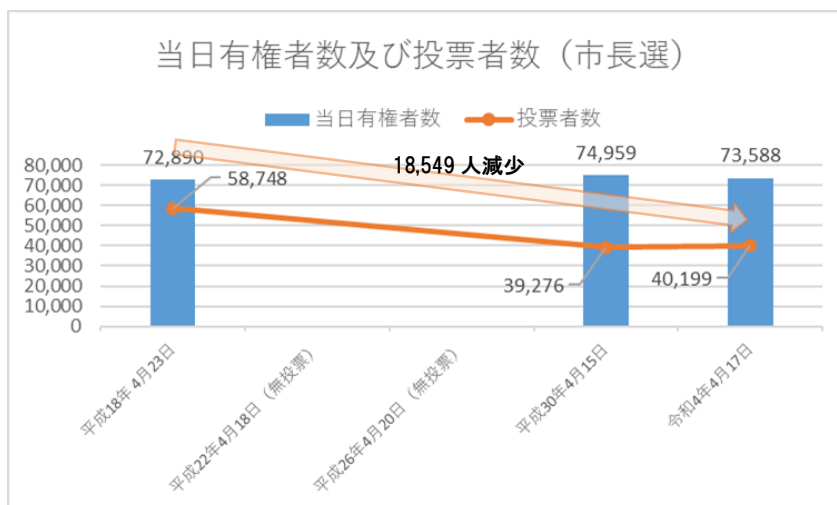
□市長選挙

執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(%)	(%)
平成18年4月23日	72,890	34,804	38,086	58,748	27,482	31,266	80.60	78.96	82.09
平成22年4月18日	無投票	-	-	-	-	-	-	-	-
平成26年4月20日	無投票	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年4月15日	74,959	35,975	38,984	39,276	18,545	20,731	52.40	51.55	53.18
令和4年4月17日	73,588	35,364	38,224	40,199	19,128	21,071	54.63	54.09	55.13

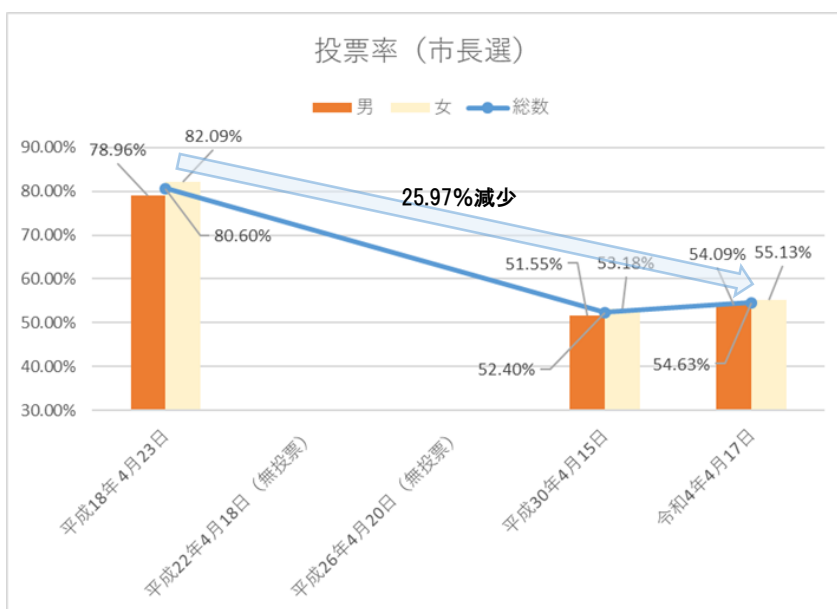
※平成28年6月に選挙権年齢が18歳に引き下げられました。

資料：坂井市選挙管理委員会

当日有権者数と投票者数の傾向を見ると、当日有権者数は大幅な変化は見られませんが、近年の投票者数を見ると、平成18年と比べて大きく減少していることがわかります。平成18年と令和4年の投票者数を比較すると、18,549人減少しています。



投票率を見てみましょう。先ほどのグラフで、投票者数が減少しているとご紹介しました。平成18年と令和4年の投票率を比較すると25.97%低下しています。また、男女別の投票率では、男性よりも女性のほうが少し高いようです。



次に、市長選と同時に行われる坂井市議会議員選挙の状況を見てみましょう。

令和4年4月17日期日の市議会議員選挙の当日有権者数は73,588人、投票者数は40,202人で、投票率は54.63%でした。市長選と同時に行われるため、当日有権者数や投票者数は市長選の投票状況と似た数値となっています。

口市議会議員選挙

執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(%)	(%)
平成18年4月23日	72,890	34,804	38,086	58,745	27,480	31,265	80.59	78.96	82.09
平成22年4月18日	73,486	35,127	38,359	47,111	22,091	25,020	64.11	62.89	65.23
平成26年4月20日	73,366	35,072	38,294	44,044	20,691	23,353	60.03	59.00	60.98
平成30年4月15日	74,959	35,975	38,984	39,273	18,547	20,726	52.39	51.56	53.17
令和4年4月17日	73,588	35,364	38,224	40,202	19,130	21,072	54.63	54.09	55.13

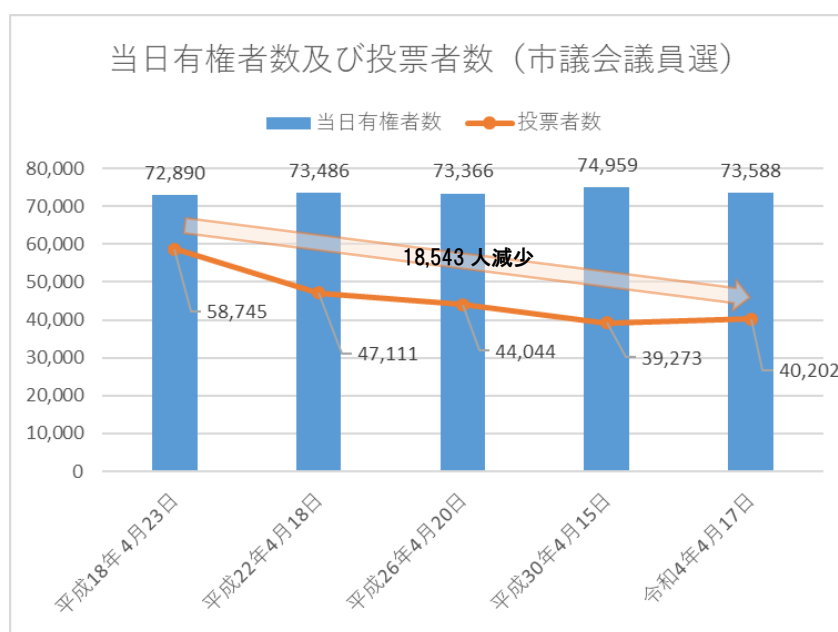
※平成28年6月に選挙権年齢が18歳に引き下げられました。

資料：坂井市選挙管理委員会

市長選挙は無投票でデータがないところもありましたが、市議会議員選挙は毎回行われています。

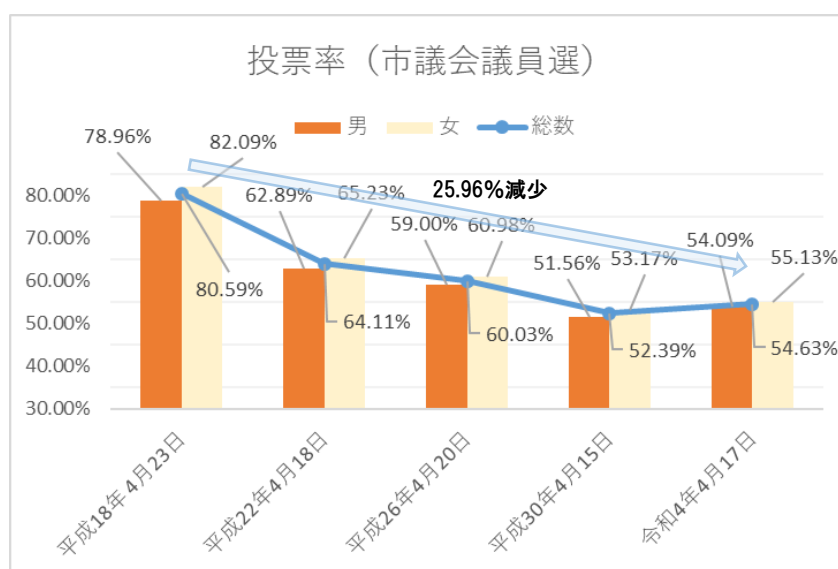
こちら、グラフで傾向を見ると、当日有権者数には大きな変化はありません。投票者数を見ると、徐々に減少していることがわかります。

平成18年と令和4年の投票者数を比較すると、18,543人減少しています。



投票率では、投票者数と同じく年々、徐々に低下してきていることがわかります。男女別の投票率は、男性よりも女性のほうが高いようです。

平成18年と令和4年の投票率を比較すると、25.96%低下しています。



○坂井市の選挙の特徴

坂井市の選挙の状況のデータを見てきましたが、坂井市の市政選挙には次のような特徴がみられました。

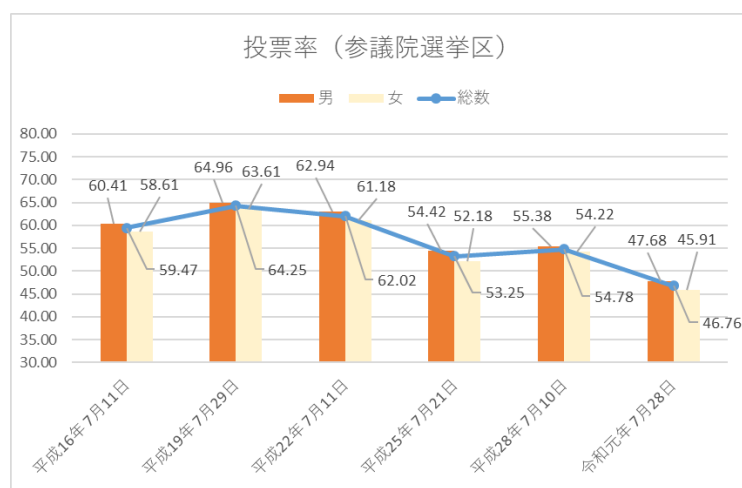
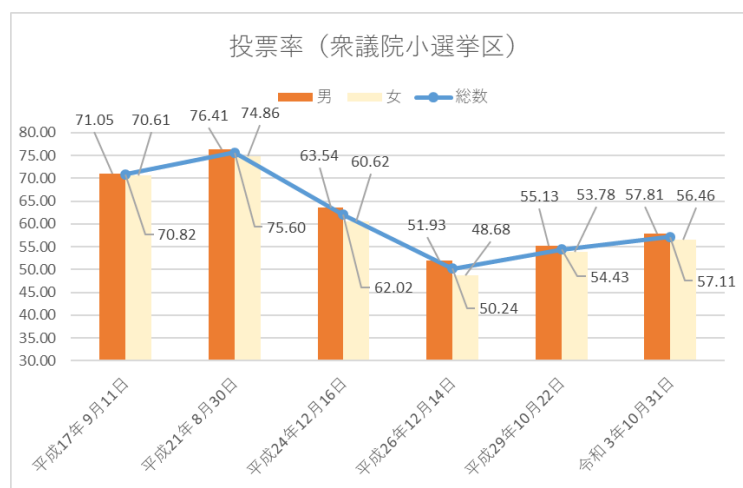
□投票率は減少傾向にある

□投票率は男性より女性のほうが高い

では、これらの特徴はほかの選挙でも同様でしょうか。上記の2点に絞って市政選挙以外の選挙状況と比べてみましょう。

○市政選挙と国政選挙の投票率の傾向

次のグラフは坂井市の衆議院選挙（小選挙区）と参議院選挙（選挙区選出）の投票率です。



投票率の傾向を見ると、市政選挙と同様に投票率は減少傾向がみられます。

投票率の男女差は、市政選挙では女性のほうが高かったですが、国政選挙では男性のほうが高いという結果になりました。市政選挙と国政選挙で男女の投票率の特徴は違うようです。

○まとめ

今回は、私たちに最も身近な坂井市長・市議会議員選挙の状況を中心にみていきました。投票率の低下が、全国的にも課題となっていますが、坂井市においてもその傾向がみられました。選挙は、私たちの将来を決める大事な選択です。私たちの住む坂井市をよりよくするためにも、選挙へ足を運び、大事な1票を投じましょう。